

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人村端学園 志徳幼稚園

1. 本園の教育目標

子どもたちの遊びを通じた豊かな実体験の中で、興味、関心、意欲を高め「生きる力」を身に付けていくことを目標としている。子どもたちが安心、安全に遊ぶことができる環境を大切にしたい幼児教育を目指している。

2. 本年度の重点的に取り組む目標

年間指導計画に基づいた指導を充実させ、子ども達の「生きる力」の育成のために、教職員が連携して取り組むとともに安全な設備、環境整備に努める。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価項目	評価	評価の理由や取り組み内容
年間指導計画に基づいた指導の充実	A	コロナ禍ではあったが、年間指導計画に基づき、週案や指導案など、計画を立て指導を行い、子どもたちの発達に応じた成長が見られた。
基本的な生活習慣の習得に向けた取組の充実	A	年齢に応じた挨拶、身の回りの整理整頓、行事等を通して約束事を守れるようにする指導を通して基本的な生活習慣は身に付いてきている。
教職員間の連携と業務改善	B	業務や行事、保育については、課題に応じて少しずつではあるが改善できた。より円滑に業務が遂行できるように分担や意識改革を図る。
安全な設備、環境の整備	A	園舎、園庭の日々の点検や清掃を行い、安全、清潔な環境整備に努めることができた。コロナ禍、消毒等、衛生管理を徹底できた。

4. 幼稚園評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価 A：達成している B：一部達成している C：一部改善を要する D：改善を要する

評価	理由
A	コロナ禍、職員が協働して重点目標の達成に向けて取り組めた。業務の効率化のため、仕事分担や業務内容の再考、コロナ対策等、課題を共有しながら、今後も園児の成長及び清潔・安全な保育環境の整備を図るとともに、残された課題の達成に向けて取り組んでいく。

5. 今後取り組む課題

課題	具体的な取り組み方法
業務分担と業務改善	係や仕事の分担をより適切に行い円滑に業務が遂行できるようにする。
設備、環境の整備	子どもの発達段階に即し、安全清潔、学びのための環境づくりにより一層努める

6. 学校関係者評価委員会の評価

○コロナ禍という制約された中で、子どもたちが伸び伸びと学べる環境が整えられていると感じた。今後も教職員間の連携をとり、園児の心と体の成長をサポートしていただきたい。

○子どもが毎日楽しそうに通える諸先生方の関わりが、子ども第一に考えていることだと思う。

○先生方の子ども達への見守り、サポート、生活指導、各行事の運営等適切かつ熱心に取り組んでおり、安心して預けられる。

○コロナ対策や園児のバス置き去り事件、職員の働き方改革などに積極的に参画されている。時代に即した対応を行いつつ、法令を遵守し、子ども達が安全に楽しく生活できるように努めている。

○以前に比べて、積極的に挨拶する園児が減ったように感じる。